

本ニュースリリースは、日本ユニシス、大日本印刷、ボイジャーの共同発表です。  
重複して配信される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## News Release

2016年11月2日  
日本ユニシス株式会社  
大日本印刷株式会社  
株式会社ボイジャー

### 日本ユニシス、大日本印刷、ボイジャー 読み上げ機能付きクラウド型電子図書館サービスを日本電子図書館サービスへ提供 － バリアフリーで24時間いつでも利用できる電子図書館の構築を支援 －

日本ユニシス株式会社と大日本印刷株式会社(以下:DNP)グループは、株式会社ボイジャーの協力を得て開発した「クラウド型電子図書館サービス」を、株式会社日本電子図書館サービス(以下:JDLS)が提供する電子図書館サービス「LibrariE(ライブラリエ)®」へ、11月よりライセンス提供します。このサービスは、パソコンやスマートフォン、タブレット端末で利用できる電子図書館システムをクラウド型で提供するもので、視覚障害者向けに読み上げ機能も備えています。今回、読み上げの速度や音量の調整などができる機能を追加し、利便性を高めました。

#### 【ライセンス提供の背景】

地方自治体の図書館を中心に今、電子書籍を貸し出す電子図書館サービスが広がっています。このサービスは、図書館に足を運びにくい生活者も24時間利用できるほか、音声読み上げ機能によって、視覚障害者や高齢により視力が低下している生活者にも読書を楽しむ機会を提供します。

DNPは、日本ユニシス、DNPグループの株式会社図書館流通センター(以下:TRC)および丸善雄松堂株式会社と共同開発したクラウド型電子図書館サービスを2013年より提供しており、2016年10月現在、公共・大学あわせて約50の自治体・大学で利用されています。2016年5月からは、ボイジャーの協力のもと、テキストの読み上げ機能や、声に出した言葉を検索できる機能などを追加し、視覚障害者が独力でも読書を楽しめる環境を提供しています。

またJDLSは、電子書籍を閲覧できる回数や期間に制限を設けるなど、著作権者の利益に配慮しつつ、新刊本やベストセラーといった生活者に人気の高いコンテンツの導入を進めるなど、電子図書館の構築と利用促進を支援するサービスとして「LibrariE」を提供しています。今回DNPは、クラウド型電子図書館サービスを「LibrariE」の仕様に合わせてカスタマイズして、ライセンス提供します。

なお、DNPとJDLSは2016年10月に資本提携しました。JDLSは、株式会社KADOKAWA、株式会社講談社など、国内の多くの出版社から電子書籍の提供を受けており、今後DNPとJDLSとの連携を深めて、公共や大学の図書館などへの電子図書館サービスの普及を加速させていきます。

#### 【クラウド型電子図書館サービスの概要】

- パソコンやスマートフォン、タブレット端末で、インターネットを通じて、電子書籍の検索・貸出・閲覧・返却ができる電子図書館システムをクラウド型で提供するサービスです。
- Windows®/Mac OS 搭載のパソコン、Android®/iOS 搭載のスマートフォンおよびタブレット端末

に幅広く対応しており、生活者が使い慣れた電子機器で電子図書館を利用できます。また、専用のアプリやソフトウェアのインストールは不要のため、手軽に利用できます。

- 視覚障害者や漢字等を学習中の子どもも読書を楽しめるよう、読み上げ機能を搭載した「テキスト版サイト(視覚障害者向け利用支援サイト)」を提供します。また、検索したい言葉を読み上げるだけで検索できる機能によって、読みたい本を探すことができます。
- 今回、「テキスト版サイト」のビューワに、細かなページ送り・戻し機能、音声読み上げ中のページ送り・戻し機能、しおり機能、読み上げ速度や音量を調整する機能、ページジャンプ機能を追加し、利便性をさらに高めました。
- 文字のサイズや色、背景の色を変更できるなど、高齢者をはじめとした読書困難者のアクセシビリティ(JIS X8341 に準拠)に配慮した Web サイト設計となっています。
- 本サービスでは、文芸・ビジネス・言語学習等の分野や専門書を中心に、出版社から利用許諾を得た約 4 万タイトル(2016 年 10 月現在)の電子書籍が利用できます。今後、JDLS が強みを持つ新刊本やライトノベルなどを加え、ラインアップを拡充していきます。
- 図書館が独自に所蔵する郷土資料や地方自治体の広報誌などを電子化して電子図書館で貸し出すことも可能です。電子化については DNP グループでも対応可能です。

### 【今後の取り組み】

日本ユニシスト、DNP グループ、ボイジャーは今後も、生活者や図書館の要望をもとに、クラウド型電子図書館サービスの機能を拡充していきます。2018 年度までの累計で、200 自治体へのクラウド型電子図書館サービスの新規導入を行い、30 億円の売上を目指します。

大日本印刷株式会社	本社:東京	社長:北島 義俊	資本金:1,144 億円
日本ユニシスト株式会社	本社:東京	社長:平岡 昭良	資本金:54 億円
株式会社ボイジャー	本社:東京	社長:鎌田 純子	資本金: 43 百万円
株式会社図書館流通センター	本社:東京	社長:石井 昭	資本金:2 億 6600 万円
株式会社日本電子図書館サービス	本社:東京	社長:高橋 裕司	資本金:1 億 6500 万円
丸善雄松堂株式会社	本社:東京	社長:松尾 英介	資本金:1 億円

※LibrariE(ライブラリエ)は、株式会社日本電子図書館サービスの登録商標です。

※Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

※Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

※iOS は、米国およびその他の国における Cisco 社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

※Mac OS は、Apple Inc.の商標です。

※Android は、グーグル インコーポレイテッドの登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

—以 上—

※掲載のニュースリリース情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。